

指定管理者評価シート			
事業名	札幌駅周辺自転車等駐車場管理業務	所管課(電話番号)	建設局総務部自転車対策担当課(211-2456)
I 基本情報			
1 施設の概要			
名称	札幌駅周辺自転車等駐車場	所在地	中央区北5条西5丁目 他計15箇所
開設時期	平成4年～令和7年	延床面積	4795.17㎡ 他歩道上12箇所
目的	公共の場所における自転車等の放置を防止するため		
事業概要	施設の維持及び管理、利用料金の收受等		
主要施設	札幌駅5・5自転車等駐車場 他計15箇所		
2 指定管理者			
名称	札幌駅周辺自転車等駐車場利用促進グループ(株札幌振興公社、(株)ベルックス、(株)キタデン、北海道自転車軽自動車商業協同組合)		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 15箇所 複数施設を一括指定の場合、その理由: 札幌駅周辺の自転車等駐車場は自転車等駐車場管理システムによりネットワーク化されており、定期券販売箇所は3箇所あるものの、いずれの箇所においても、希望の箇所の定期券を購入できる運用となっている。このため、一括して定期券の販売枚数を管理する必要があり、複数施設の一括指定を行っている。		
業務の範囲	施設の維持及び管理、利用料金の收受等		
3 評価単位	施設数: 15箇所 複数施設を一括評価の場合、その理由: 自転車等駐車場管理システムによりネットワーク化し、一体で管理しているため。		

II 令和7年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価										
1 業務の要求水準達成度													
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 利用者が安心安全に利用できる駐輪場として、満足度の高いサービスを提供できる施設づくりを目指すこと ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 利用者に対し分け隔てなく接し、平等の理念を念頭に置いての運営を心掛けた。 ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 不要な紙の削減を心掛け、印刷物を減らすことや裏紙を再利用するなど環境への配慮に取り組んだ。 ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) 駐輪場統括管理責任者を主体に適正な人員配置及び人材育成に伴う研修を実施した。 ▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) 仕様書に基づき、各業務について適正に遂行した。 ▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催) <table><tr><td>開催回</td><td>協議・報告内容</td></tr><tr><td>第1回</td><td>次期指定管理者公募等について</td></tr><tr><td>第2回</td><td>指定管理者引き継ぎ業務等について</td></tr></table> <協議会メンバー> 札幌市建設局総務部自転車対策担当課 (株)札幌振興公社 ▽ 財務(資金管理、現金の適正管理) 現金の取扱について、現金管理チャート等を整備し、適正に管理を行っている	開催回	協議・報告内容	第1回	次期指定管理者公募等について	第2回	指定管理者引き継ぎ業務等について	札幌市の条例、規則及び関係規程を準拠として、所管局と密接な連携を取りながら、方針に則って業務を遂行することができた。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> 管理運営に係る基本方針に基づき、概ね適正に管理されている。 また、利用者からの苦情や要望に対しても適正に対処している。	A	B	C	D
開催回	協議・報告内容												
第1回	次期指定管理者公募等について												
第2回	指定管理者引き継ぎ業務等について												
A	B	C	D										

	る。 ▽ 要望・苦情対応 要望・苦情に対して、駐輪場内での共有を徹底し、状況に応じた柔軟な対応を行った。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) 後段の「利用者アンケート」に記入																																					
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) 法令を遵守し、雇用維持又は促進に努めた。	36協定に基づいた労働を遵守することができた。	A	B	C	D																																
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) 動産保険・施設賠償保険(交差責任担保特約も付帯)は仕様に適合したものに加入した。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) 清掃・警備・保守点検等について、仕様書の通り実施した。 ▽ 防災 仕様書の通り実施した。	適正な施設・設備の維持管理業務の実施に努めた。	A	B	C	D																																
(4)事業の計画・実施業務	▽ 定期券の販売 繁忙期・閑散期を加味して十分な対応が図れるように人員配置を行った。シーズン前など混雑が予想される時期は増員を図り円滑な販売、案内等を行うよう努めた。 ▽ 不正駐車自転車への対策 不正駐車自転車を削減する為に巡回を強化した。確認・注意・警告について重点的に行った。 ▽ 自転車等駐車管理システム不具合への対応 専門業者と保守契約を締結し緊急時への対応を万全にし常時問題なく運営することに努めた。また、不具合発生の際は連携を密に取り速やかに回復するよう努めた。	常時、安全、安心に利用いただけるよう努めて体制を整え、一時利用はもとより定期販売、不正駐車にも臨機応変に取り組んだ。	A	B	C	D																																
(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等 <table><tr><td></td><td></td><td>R6年度実績</td><td>R7年度計画</td><td>R7年度実績</td></tr><tr><td rowspan="2">定期利用</td><td>自転車</td><td>4,624</td><td>3,800</td><td>4,107</td></tr><tr><td>原付</td><td>202</td><td>200</td><td>197</td></tr><tr><td rowspan="2">一時利用</td><td>自転車</td><td>157,315</td><td>155,840</td><td>165,725</td></tr><tr><td>原付</td><td>3,675</td><td>4,160</td><td>4,289</td></tr><tr><td rowspan="2">冬期保管</td><td>自転車</td><td>1,321</td><td>1,060</td><td>1,440</td></tr><tr><td>原付</td><td>46</td><td>40</td><td>46</td></tr></table> ▽ 利用促進の取組 各駐輪場への空気入れの設置及び、自転車修理業者の紹介等の実施			R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績	定期利用	自転車	4,624	3,800	4,107	原付	202	200	197	一時利用	自転車	157,315	155,840	165,725	原付	3,675	4,160	4,289	冬期保管	自転車	1,321	1,060	1,440	原付	46	40	46	一時利用や冬期保管については前年実績以上となったものの、定期利用は、前年実績を下回る結果となった。	A	B	C	D
		R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績																																		
定期利用	自転車	4,624	3,800	4,107																																		
	原付	202	200	197																																		
一時利用	自転車	157,315	155,840	165,725																																		
	原付	3,675	4,160	4,289																																		
冬期保管	自転車	1,321	1,060	1,440																																		
	原付	46	40	46																																		
(6)付随業務	▽ 広報業務 ウェブアクセシビリティ対応済。 ▽ 引継ぎ業務 次期指定管理者(国土警備保障株)に引継ぎを行った。	適切なタイミングで広報業務を実施することができた。	A	B	C	D																																
2 自主事業その他																																						
▽ 自主事業	-	駅前再開発の影響でレンタサイクル事業は終了済み。	A	B	C	D																																
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	システム保守やパンフレット製作など、再委託については、市内企業等への依頼に努めた。																																					
3 利用者の満足度																																						
▽ 利用者アンケートの結果		アンケート箱の設置及び、ホームページの公開を引き続き行い、利用者の声を聴く体制を整えながら、駐輪場の環境改善、利用者の増加に努めた。	A	B	C	D																																
実施方法	・各有人駐輪場にアンケート箱を設置 ・指定管理者ホームページでのWEBアンケートの受付																																					
結果概要	令和7年度はアンケート結果を集計し、利用目的・運営管理・従業員の接遇・満足度・その他に分けて数値化し、各駐輪場スタッフへの周知を行った。また、以下のとおり一部利用者からの意見や要望もあった。																																					

・アンケート回収数 18件
○運営管理(普通以上の回答) 94%
○接遇(良いとの回答) 30%
○満足度(普通以上の回答) 55%

利用者からの意見・要望とその対応

駐輪場管理員の接客態度に対するご意見が多く寄せられた為、管理員への再教育を行った。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R7年度計画	R7年度決算	差 (決算-計画)
収入	48,268	50,872	2,604
指定管理業務収入	48,268	50,872	2,604
指定管理費	10,984	13,774	2,790
利用料金	37,284	35,991	▲ 1,293
その他	0	1,107	1,107
自主事業収入	0	0	0
支出	47,418	47,848	430
指定管理業務支出	47,418	47,848	430
管理費	47,418	46,429	▲ 989
その他	0	1,419	1,419
自主事業支出	0	0	0
管理費	0	0	0
その他	0	0	0
収入-支出	850	3,024	2,174
利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	850	3,024	2,174

▽ 説明

利用料金収入に関しては、計画値を下回る結果となったが、収入補填やスライド賃金もあり、収入全体では計画値を超え、支出に関しても計画値より微増したものの、結果的にグループ全体収支として3百万円を超える黒字収支となった。

利用料金収入については、駅前再開発の影響を受け、利用人員が減ったことから計画値を下回ることとなったものの、スライド賃金や収入補填もあり、結果として収入全体では計画値を上回った。支出の管理費に関しては、委託料のコストカットに努めたことから計画値より抑えることができたものの、指定管理者終了に伴い雑損失(消耗品等の廃棄)があったため、支出額は計画値を上回ったが、全体として3百万を超える黒字収支とすることができた。

A	B	C	D
利用料金収入については計画を下回ったが、支出に関して委託料の削減に努めたことにより、結果としては計画よりも黒字収支となっている。			

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。			
▽ 安定経営能力の維持 財務状況等について、選定時より維持している。	例年通り、安定維持に努めた。	適	不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 構成員の(株)札幌振興公社が平成17年6月に定めた「個人情報保護に関する方針」に従い、細心の注意を払い、保有する個人情報の保護に努めた。 また、契約先と締結している契約書に、暴力団排除に関する条項を盛り込んでいる。	条例に則り、個人情報保護や暴力団排除には注意を払い、健全な運営を行うことができた。	適	不適

III 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
お客様にとって利用しやすい駐輪場づくりを目指したが、接遇評価を改善することができなかった。一方、収支については計画値を大幅に改善することができ、黒字収支を維持できた。	指定管理者変更のため無し。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
施設の清掃・保守点検及び利用者対応などの運営については、おおむね適切に管理運営していると認められる。 利用料金値上げをしたものの、想定より利用件数が減少したことで計画より収入が下回ったが、消耗品費のコストカットにより支出を抑え、結果としては黒字収支となっている。	指定管理者の変更に伴い、引継ぎ時の管理運営の停滞や現場の混乱を未然に防止するため、次期指定管理者と速やかに密接な連絡調整を図った。 市民サービスに支障が出ないよう、日常の運営ノウハウや施設・備品の状況について、計画的かつ確実な業務引継ぎを行った。